

TNTlite

インストールガイド

Ver. 2008 : 74



For **Windows**®

www.opengis.co.jp

この説明書は、Microsoft Windows 2000/XP/Server 2003 /
VISTA がインストールされた AT 互換機 (DOS/V) に、TNT 製
品をインストールするためのガイドです。不明な点については、
弊社 (TEL: 03-3623-2851) までお問い合わせ下さい。

作業全体の流れ

TNTlite を使うまでには、2つの作業があります。

- 1) まず、TNTmips Ver.2008:74（以下、TNTmips）をインストールし、
 - 2) 次に、アクティベーションコードを入力します。
- 1)と2)の後、TNTmips を起動すると、TNTlite として使うことができます。

最後に、日本語メニューにするために言語の設定を行います。

TNTlite を使うまで

| | | |
|--------------------------------------------|-----|----|
| ① インストールの前に | ... | 2 |
| ② TNTmips のインストールと アクティベーションコードの入手 / 入力 | ... | 3 |
| 2.1 インストール CD を使う場合 | ... | 3 |
| 2.2 ダウンロードする場合 | ... | 8 |
| ③ TNTlite として起動 | ... | 12 |
| ④ 言語の設定 | ... | 14 |

① インストールの前に

- ❗ インストールを行う際、Windows2000/XP の場合は、Administrator や管理者権限でログインしてから作業を行なってください。
- ❗ WindowsXP(Home/Professional) が“Service Pack3 (以下、SP3)”であるか確認してください。“Service Pack2”をお使いの場合は、Windows Update で SP3 にしてください。

• TNTlite とは？

TNTlite は、TNTmips の無料版です。処理できるデータサイズや、一部の機能に制限がかかっていますが、製品版の TNTmips が持つ解析機能のほとんどを使うことが出来ます。これから GIS を学ぼうとしている方やデータの作成を多人数で分けて行う場合などに最適な GIS ツールです。

• 扱えるデータ量

TNTlite で扱えるデータサイズは、次のようになります。

- ラスタ . . . トータルで314,368ピクセル(約30万画素)まで。「ライン数 × カラム数」で言えば、1024x 307、614 x 512、307 x 1024などのサイズまでのラスタは扱えます。
- ベクタ . . . 1500点、1500ライン、500ポリゴン、1500ラベルまで
- CAD . . . 500要素、5ブロックまで
- TIN . . . 5000三角形、5000エッジ、1500ノードまで
- データベース . . . 1テーブルにつき1500レコードまで

• アクティベーションコード

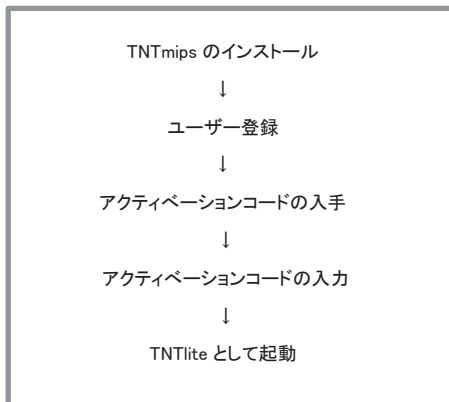
アクティベーションコードは TNTmips を TNTlite として起動するために必要なコードです。
このコードを入手するには、マイクロイメージ社のサイトで TNTlite のユーザー登録をしてください。登録が終わりますと、入力するコードが電子メールで届きます。

アクティベーションコードの有効期限は3日間ですが、有効期限が切れても、マイクロイメージ社のサイトから何度でも入手できます。

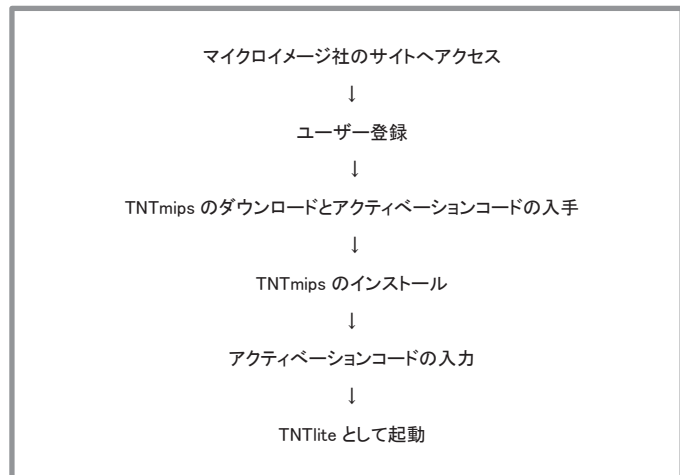
② TNTmips のインストールと アクティベーションコードの入手 / 入力

TNTmips をインストールするには、「付属のインストール CD からインストールする方法」と「マイクロイメージ社のサイトから TNTmips をダウンロードし、それをインストールする方法」の2通りがあります。これらの方法では TNTlite を起動するまでの手順が違います。

インストール CD の場合)



ダウンロードの場合)



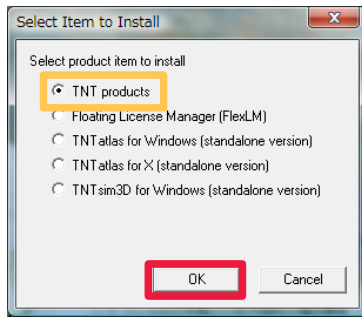
インストール CD を使う場合、ドライブにインストール CD をセットするとすぐに TNTmips のインストーラが起動します。他方、ダウンロードの場合は、マイクロイメージ社のサイトから TNTmips をダウンロードしなければなりませんので、TNTmips を入手するのに一手間かかります。後者の場合は、マイクロイメージ社が公開しているパッチ（バグやエラーの修正プログラム）を適用した最新の TNTmips をインストールすることが出来ます。

2.1 インストール CD を使う場合

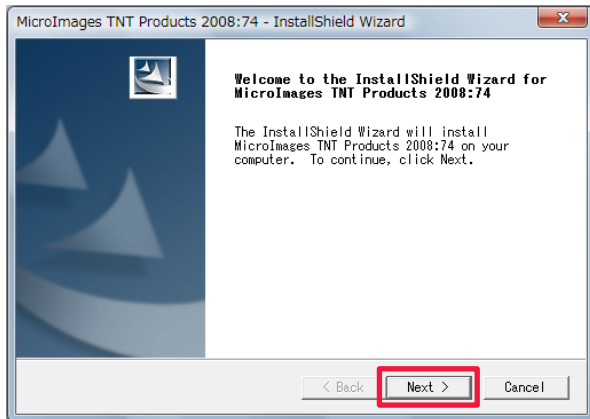


CD-ROM をドライブにセットします。自動的にこのような画面が現れるはずですが、何も表示されない場合は、マイコンピュータを開き、CD-ROM ドライブをダブルクリックします。タイトルが現れたら、一番上の [Install...] ボタンを押します。

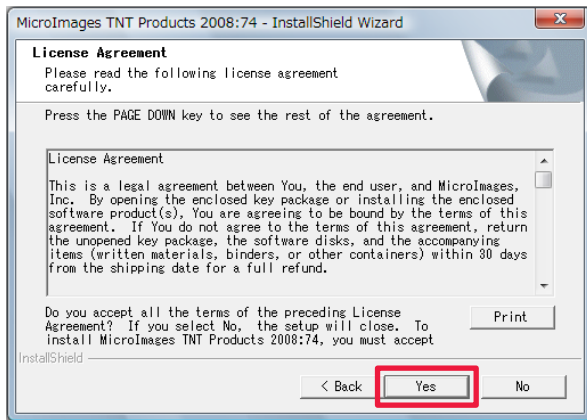
・このインストールガイドは、Windows VISTA を使って書いています。



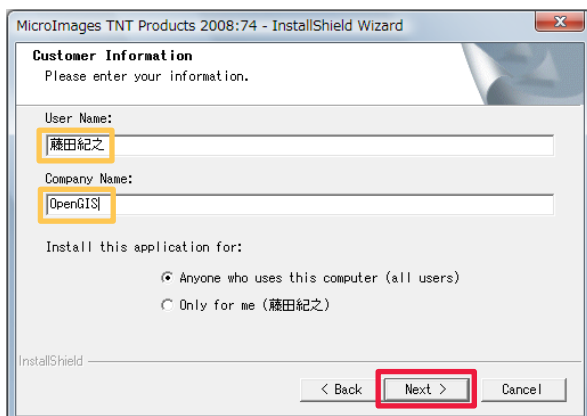
< Select Item to Install > ウィンドウが表示されます。一番上にあります [TNT products] が選択されていることを確認して [OK] ボタンを押します。



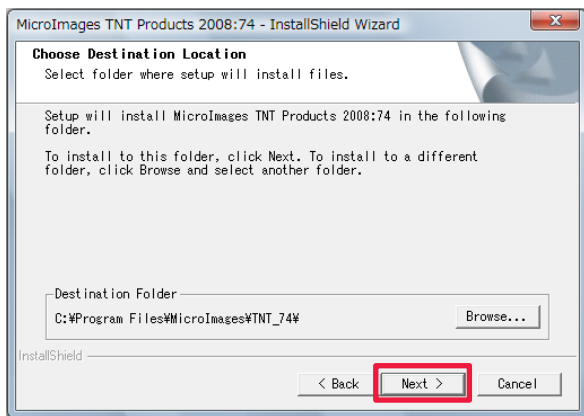
< InstallShield Wizard > ウィンドウが立ち上がります。[Next] ボタンを押します。



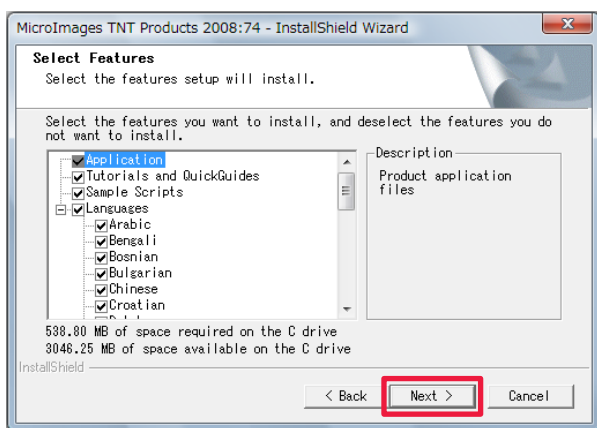
License Agreement というタイトルのウィンドウが現れます。記載内容を確認したら [Yes] ボタンを押し、次に進みましょう。



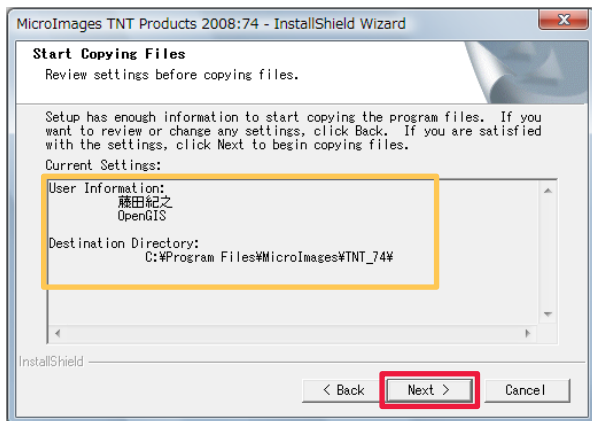
今度は Customer Information というタイトルのウィンドウが現れます。上段にはユーザー名を、下段には会社名を入力して下さい。入力が終わりましたら、[Next] ボタンを押します。



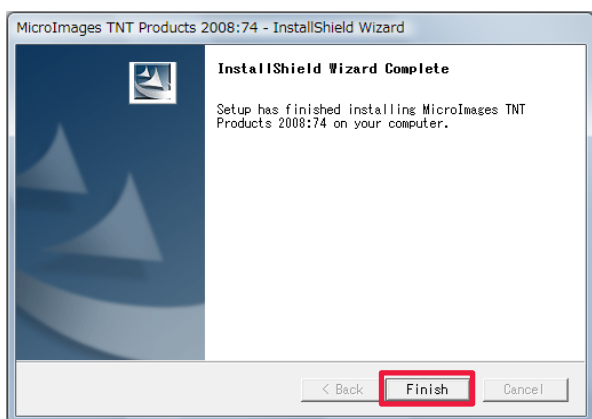
インストール先を確認してきますので、デフォルトのままであればそのまま [Next] ボタンを、変更したい場合は [Browse...] ボタンを押して保存先を指定してください。



Select Features というタイトルのウィンドウが現れます。ここではインストールする内容を選びます。マニュアル、サンプルスクリプト等も含めて全部インストールしておくほうが、後々便利ですので、このまま [Next] ボタンを押してください。

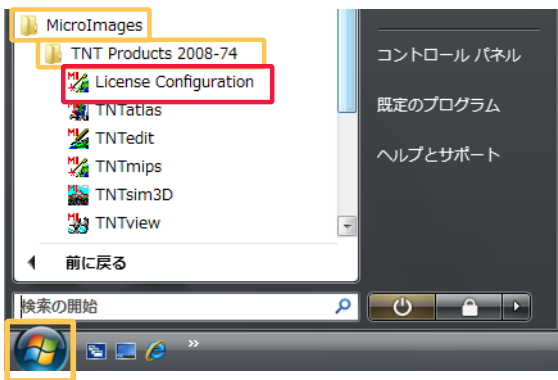


Start Copying Files というタイトルのウィンドウが現れます。設定を確認したら [Next] ボタンを押します。インストールが開始します。

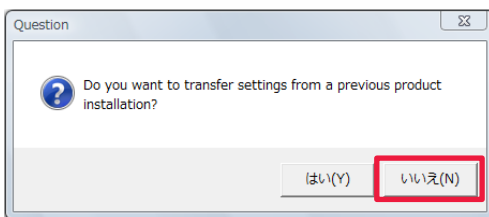


インストールが終了すると、このようなウィンドウが現れます。[Finish] ボタンを押し、ウィンドウを閉じます。

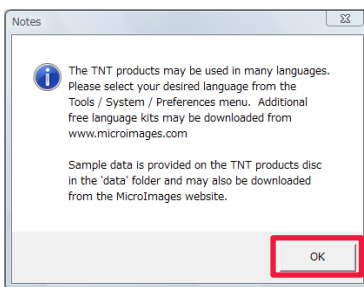
続いて、アクティベーションコードを入手します。



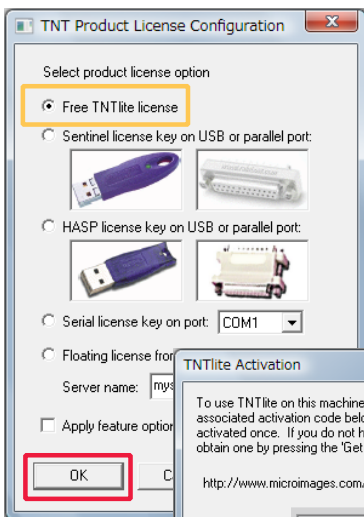
スタートメニューから、すべてのプログラム > MicroImages > TNT Products 2008-74 > License Configuration を選択します。(左図は Windows VISTA の画面です)



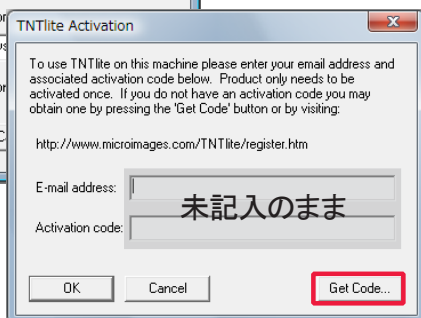
以前のバージョンの設定を引き継ぐかどうか聞いてきます。初めてインストールされる方は [いいえ (N)] ボタンを押して次へ進みましょう。



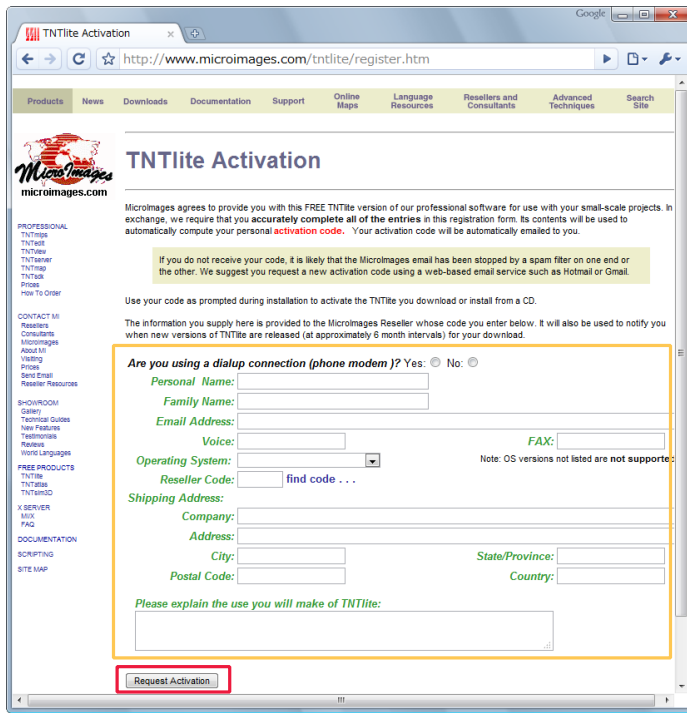
< Notes > ウィンドウが現れます。[OK] ボタンを押します。



< TNT Product License Configuration > ウィンドウが現れます。
[Free TNTlite license] を選択します。[OK] ボタンを押します。



< TNTlite Activation > ウィンドウが現れます。
まだアクティベーションコードを入手していませんので、そのまま右下の [Get Code...] ボタンを押します。



TNTlite Activation ページへアクセスします。
ネットワークの接続タイプは“Yes”、“No”のどちらかを選択します。ダイヤルアップ接続の場合は“Yes”、それ以外の場合は“No”を選択してください。

必要事項を記入し、[Request Activation] ボタンを押します。

Reseller Code: には弊社のコードである
JP807 とご入力ください。

また、下記の URL からマイクロイメージ社のレジストリフォームにアクセスできます。

マイクロイメージ社 TNTlite Activation :
<http://www.microimages.com/tntlite/register.htm>

Installing the TNTlite package you have downloaded automatically installs MicroImages' TNTmips, TNTedit, TNTview, TNTAtlas and TNTsim3D products. When you start up TNTmips, TNTedit or TNTview for the first time, you will be prompted to enter the activation code shown below and the email address you used to receive this message. Your successful activation of any of these 3 products activates all of the products and you can use them for as long as you like.

However, please be aware that each activation code, including the one shown below is valid for 3 days. During this period you may use the code as many times as you like and to activate as many different TNT installations as you like.

If your activation code expires before you start up TNTmips for the first time, you may get a new code by filling out the TNTlite Activation form again at <http://www.microimages.com/tntlite/register.htm>. You do not need to download the TNTlite installer file again unless you wish to update it to a new weekly edition.

The letters in the activation code can be entered in either UPPER or lower case, with or without spaces:

Email: fujita@opengis.co.jp

Activation Code: LTT8V BDELS P2CJZ NZB6E M3643
OR : ltt8v bdels p2cjz nzb6e m3643

Cut and Paste : ltt8vbdelsp2cjznzb6em3643

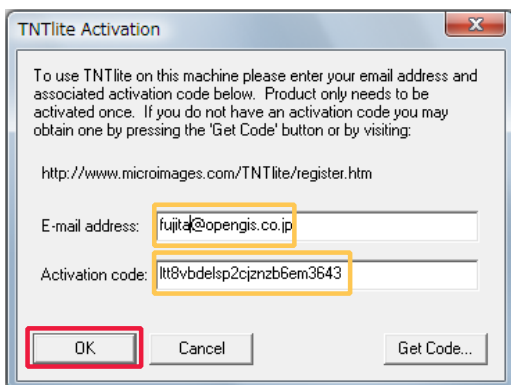
Please contact MicroImages' software support at support.com with any problems or questions you may have installing or running TNTmips in lite mode (email only please).

Thank you,
Staff at MicroImages, Inc.
<http://www.microimages.com>

--- Special --- Teachers & Students Academic Discounts ---

The TNT professional products are available at a substantial discount for use in classroom teaching programs without the project size limitations of TNTlite. Additional detailed information on this Special Academic License program can be found at

しばらく待っていると、マイクロイメージ社から、アクティベーションコードが記載された電子メールが届きます。



< TNTlite Activation > ウィンドウへ戻り、E-mail address と Activation code にユーザーのメールアドレスとアクティベーションコードを入力し、[OK] ボタンを押します。

以上で TNTmips のインストールとアクティベーションコードの入手 / 入力が完了です。

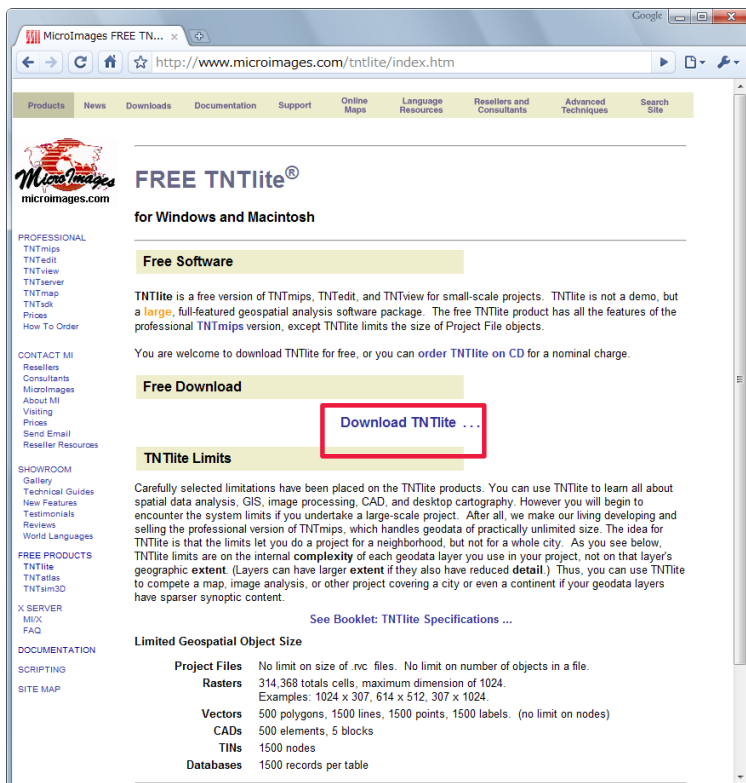
2.2 ダウンロードする場合

まずは、マイクロイメージ社のホームページへアクセスします。

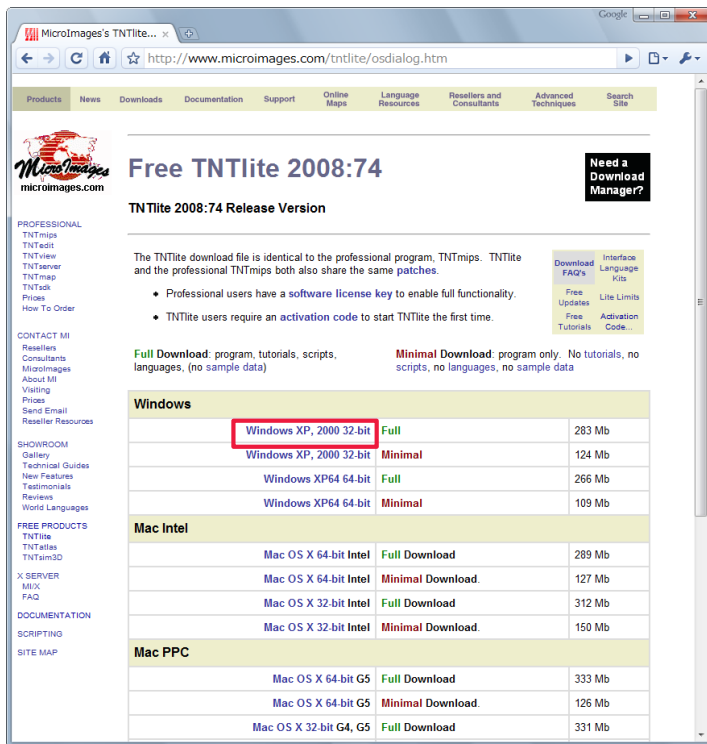
MicroImages : <http://www.microimages.com/>



マイクロイメージ社のサイトの左下側にある“Download Free TNTlite...”をクリックします。



FREE TNTlite というタイトルのページが開きます。“Download TNTlite...”をクリックします。



FREE TNTlite 2008:74 というタイトルのページが開きます。お使いの OS 用の“フルバージョン (Full)” または “ミニバージョン (Minimal)” のいずれかをダウンロードします。32-bit 版の Windows OS を使用している方は [Windows] 欄の “Windows XP,2000 32-bit” の “フルバージョン” を選択してください。フルバージョンとミニバージョンの違いは以下の通りです。

フルバージョン :

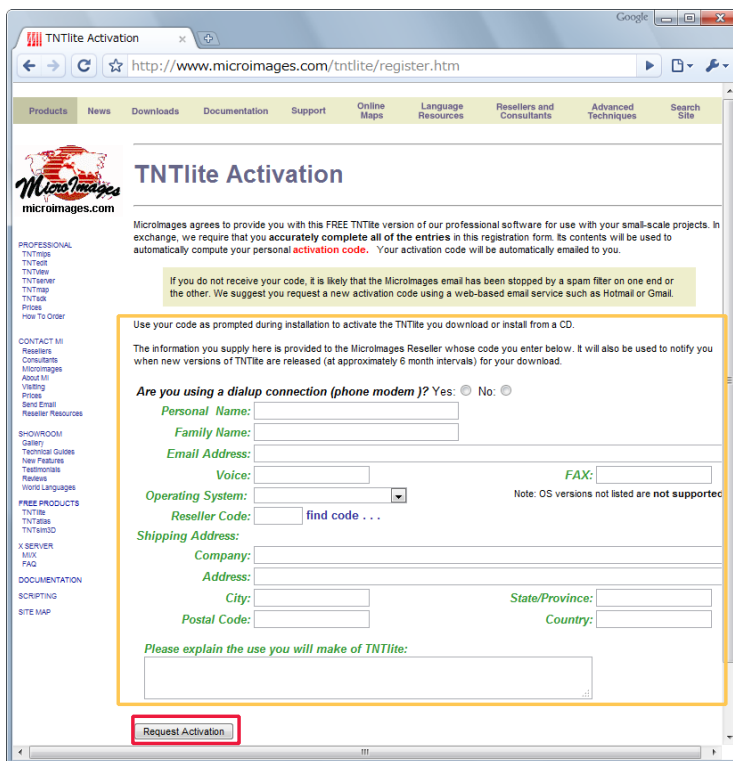
最新の TNTmips、チュートリアル、サンプルスクリプト、利用可能な全ての言語を含む (Windows の場合、276MB 程度)

ミニバージョン :

最新の TNTmips のみ (Windows の場合、122MB 程度)

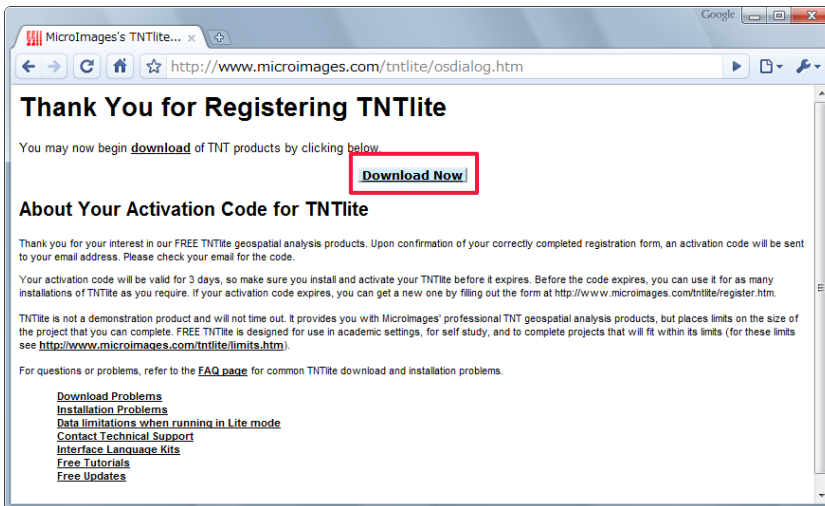
※両方ともサンプルデータは含みません。

! 初めてインストールされる方は、フルバージョンのダウンロードをお勧めします。ミニバージョンは、アップデートやパッチの適用などに使用します。



TNTlite Activation というタイトルのページが開きます。ダイヤルアップ接続の場合は “Yes”、それ以外の場合は “No” を選択します。必要事項を記入し、最後に [Request Activation] ボタンを押します。

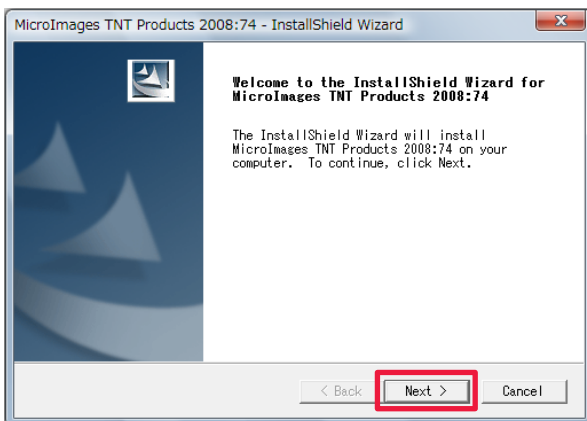
Reseller Code: には弊社のコードである **JP807** とご入力ください。



Thank You for Registering TNTlite というタイトルのページが開きます。
[Download Now] ボタンを押すと、ダウンロードが始まります。また、登録したメールアドレスにアクティベーションコードが送られます。



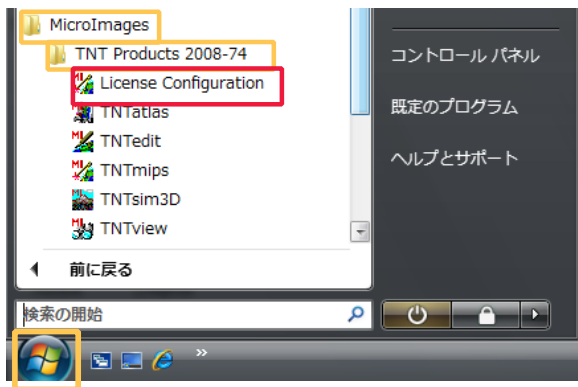
ダウンロードした zip ファイルを解凍します。解凍したファイルの中に“setup”または“setup.exe”がありますので、ダブルクリックしてこのファイルを実行します。



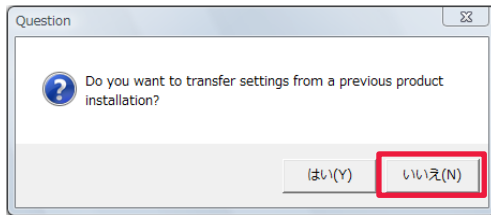
< InstallShield Wizard > ウィンドウが現れます。

以後 TNTmips のインストール方法は「2.1インストール CD を使う場合」と同じですので、そちらをご覧ください。

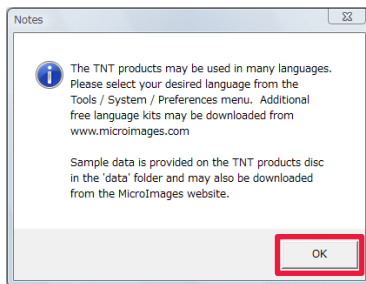
インストールが完了しましたら、アクティベーションコードを入力します。



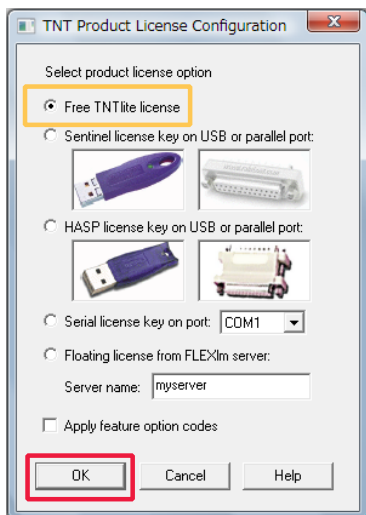
スタートメニューから、すべてのプログラム > MicroImages > TNT Products 2008-74 > License Configuration を選択します。



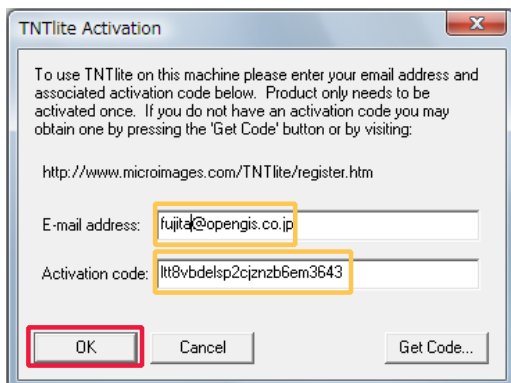
以前のバージョンの設定を引き継ぐかどうか聞いてきます。初めてインストールされる方は [いいえ(N)] ボタンを押して次へ進みましょう。



< Notes > ウィンドウが現れます。[OK] ボタンを押します。



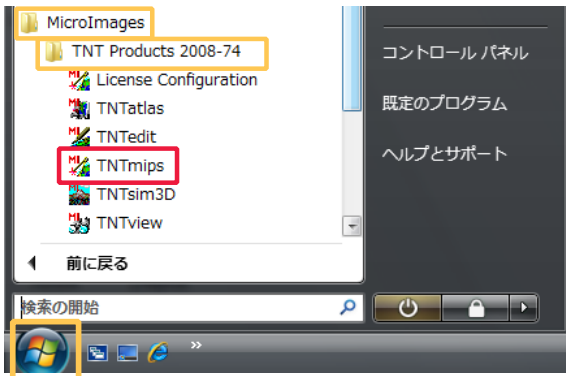
[Free TNTlite license] を選択します。



E-mail address と Activation code にユーザーのメールアドレスとアクティベーションコードを入力し、[OK] ボタンを押します。

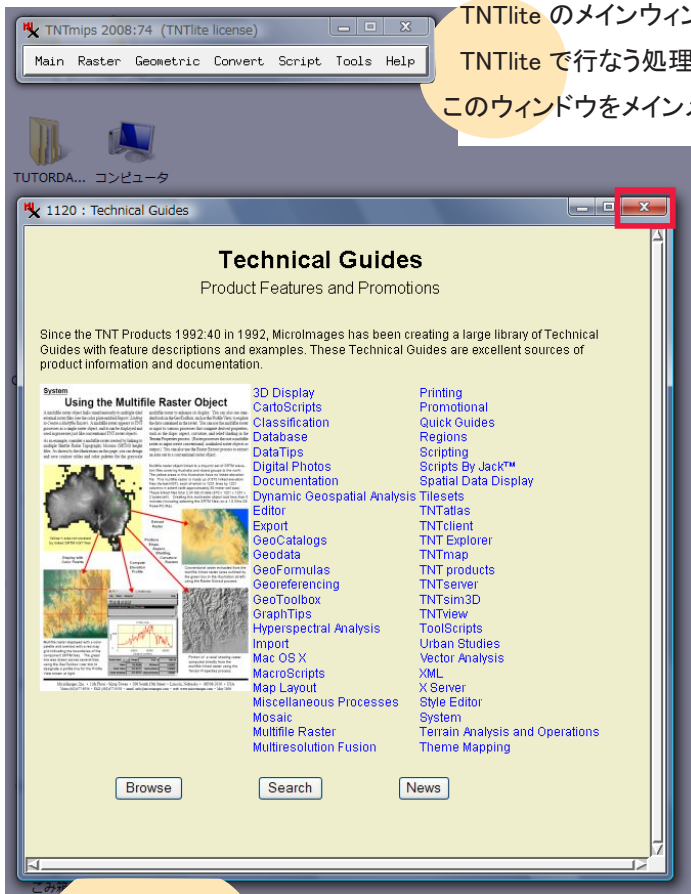
以上で TNTmips のインストールとアクティベーションコードの入手と入力完了です。

③ TNTlite として起動



画面左下のスタートメニューから、すべてのプログラム
ム > MicroImages > TNT Products 2008-74 を選択し、
[TNTmips] を選択します。

以後、TNTmips が TNTlite として使えるようになります。



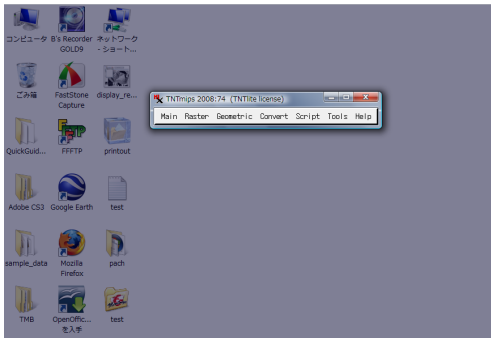
TNTlite のメインウィンドウが現れます。

TNTlite で行なう処理はすべてこのウィンドウから始まります。

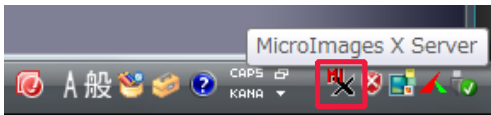
このウィンドウをメインメニューと呼ぶことにします。

メインメニューと一緒に、TNT 製品の最新情報や資料のインデックスを紹介するウィンドウが表示されることがあります。閉じる場合はウィンドウ右上の [閉じる] ボタンを押します。

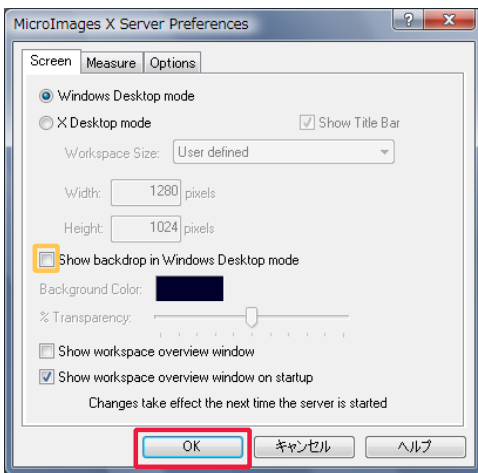
インデックスにはクイックガイド、テクニカルガイド、チュートリアル、ニュースといった4種類のジャンルがあります。ここでは例としてテクニカルガイドのインデックスウィンドウを示しています。



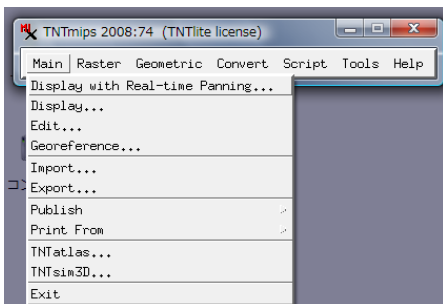
また、初めて起動した時に画面全体が暗くなっていることがあります。これはバックドロップ機能がデフォルトで有効になっているためです。この機能は、背景を暗くして TNTmips のウィンドウだけを見やすくするためのものなのですが、この機能が有効になっていると、TNTlite の動きが遅くなったり、残像が残ったりすることがあります。



この機能は MicroImages X Server で設定されています。設定を解除するには、画面右下の [MicroImages X Server] ボタンを押します。



< MicroImages X Server Preferences > ウィンドウが現れますので、[Show backdrop in Windows Desktop mode] のチェックをはずし、[OK] を押します。



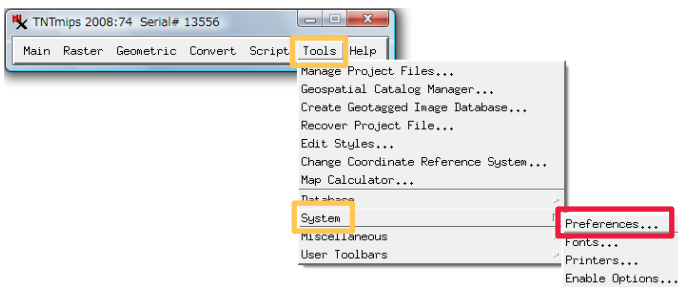
メインメニューの [Main] から [Exit] を選択し、TNTlite を一度終了します。

TNTlite を再起動すると、変更が反映されます。

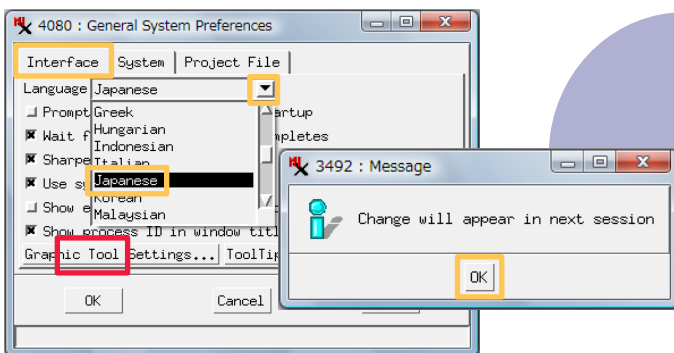
4 言語の設定

言語の設定

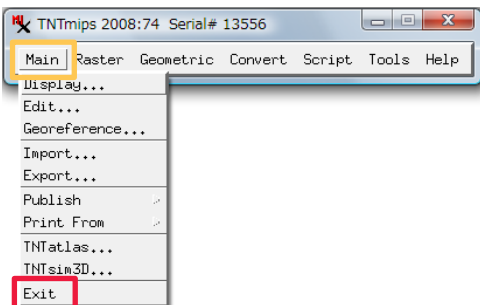
通常のインストールは既に完了しておりますが、日本語メニューを使用できるように設定を変更します。



TNTlite を起動し、メインメニューより、[Tools]>[System]>[Preferences...] を選択します。



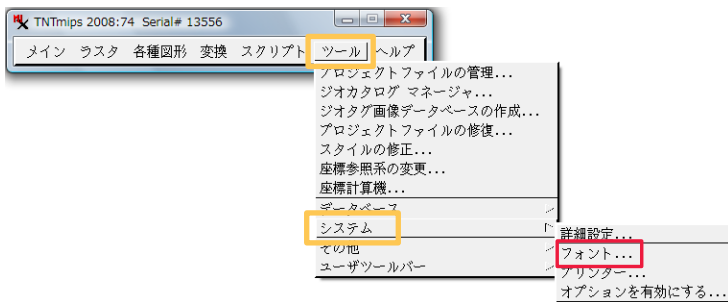
[Interface] タブパネルにいることを確認して、[Language] で “Japanese” を選択します。言語を変更すると、Change will appear in next session というメッセージが現れますので、[OK] ボタンを押してこのウィンドウを閉じます。< General System Preferences > ウィンドウの [OK] ボタンも押してメインメニューに戻ります。



メインメニューも一度終了します。

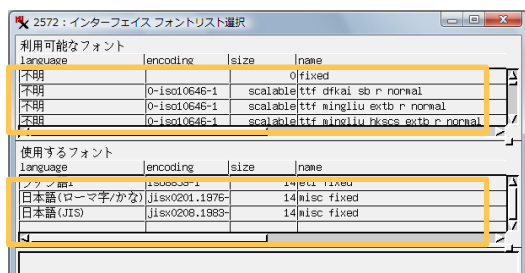
TNT mips を再起動すると、日本語メニューに変わります。

フォントの設定

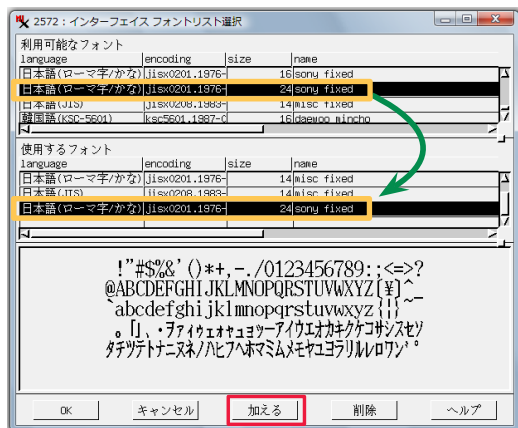


フォントも変えることができます。

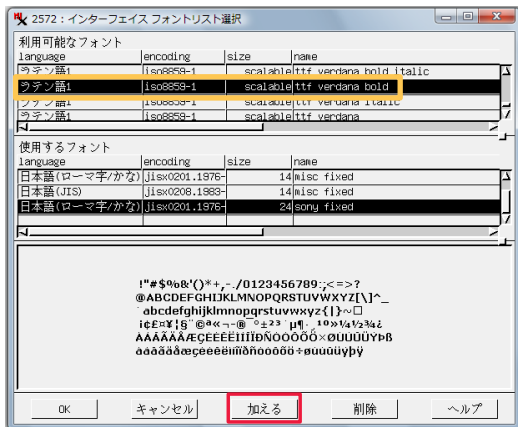
[ツール] > [システム] > [フォント...]
を選択します。



<インターフェイス フォントリスト選択>ウィンドウが現れます。このウィンドウ上段にある「利用可能なフォント」は利用できるフォントの一覧で、中段にある「使用するフォント」は実際に使用しているフォントの一覧です。

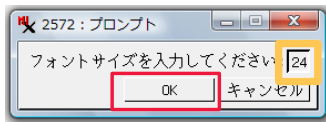


size列に数字が書いてあるフォントは、“ビットマップフォント”です。「利用可能なフォント」欄からビットマップフォントを選択し、[加える] ボタンを押すと、選択したフォントが「使用するフォント」欄に移動します。

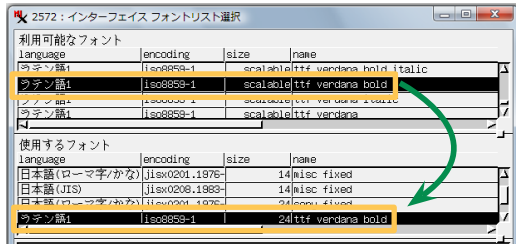


また、size列に scalable と表示されているフォントは“スケーラブルフォント”です。スケーラブルフォントを使用する場合、フォントサイズを指定する必要があります。

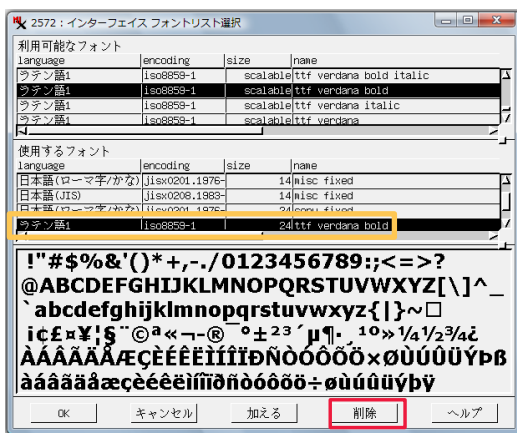
「利用可能なフォント」欄からフォントを選択し、[加える] ボタンを押します。



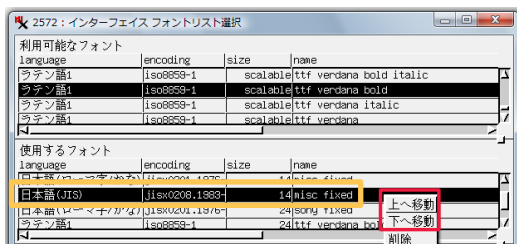
<プロンプト>ウィンドウが現れます。フォントサイズを指定して、[OK] ボタンを押します。



選択したフォントが「使用するフォント」欄に移動します。



「使用するフォント」欄からフォントを削除するには、この欄からフォントを選択して、[削除] ボタンを押します。



一般的に、「使用するフォント」欄の上の行ほど優先的に使われます。ただし、ビットマップフォントとスケーラブルフォントを一緒にセットしている場合は、スケーラブルフォントが優先的に使われます。

フォントの順番を変えるには、フォントの上で右クリックし、[上へ移動] を選択すると上に移動し、[下へ移動] を選択すると下に移動します。英数字フォントは上の行に設定してください。

TNTmips を再起動すると、フォント設定が有効になります。

FAQ よくある質問

インストールができないで 終了してしまう

同じ日付のパッチが適用された TNTmips が既にインストールされている場合、新たにインストールすることができないことがあります。その時はアンインストール（削除）をしてください。アンインストールについては、次のページをご覧ください。

表示ウインドウを表示しない

無事にインストールが出来ても、表示ウインドウが表示されない事があるようです。そのような時は、Windows MediaPlayer 9 がインストールされているか確認してください。もしもインストールされていなければ、Windows MediaPlayer 9をインストールしてください。

ver.7.4 の最新情報！

マイクロイメージ社は、パッチ（新しいバージョンがリリースされた後に発見されたバグやエラーの修正プログラム）を毎週水曜日に更新します。日本では木曜日にダウンロードが可能です。

インストール中にエラーが出てしまう

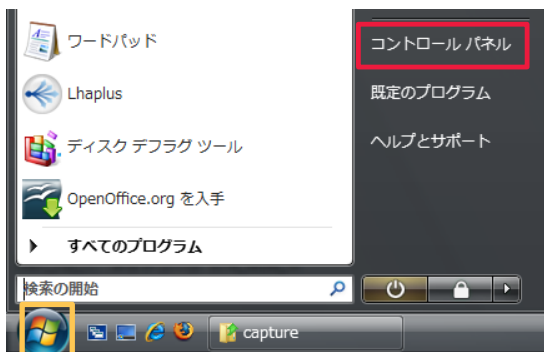
マイクロイメージ社が提供するインストール CD を使って TNTmips をインストールしていると、エラーが起こることがまれにあります。もしもエラーが起きたならば、マイクロイメージ社のサイトから最新の TNTmips をダウンロードしてください。

毎週パッチをあてなくてはいけませんか？

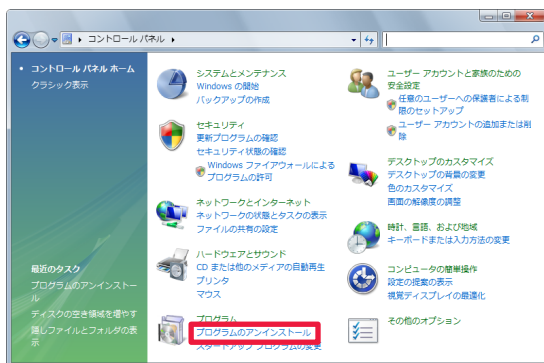
毎週あてる必要はありません。ソフトに不具合がある場合にパッチをあてて下さい。

TNTmips のアンインストール

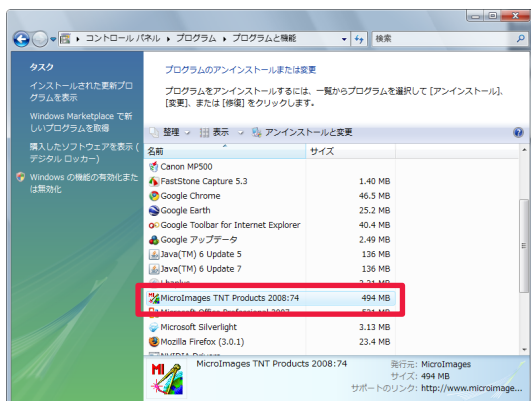
❗ TNTmips のアンインストールはライセンスキーを抜いてから行ってください。



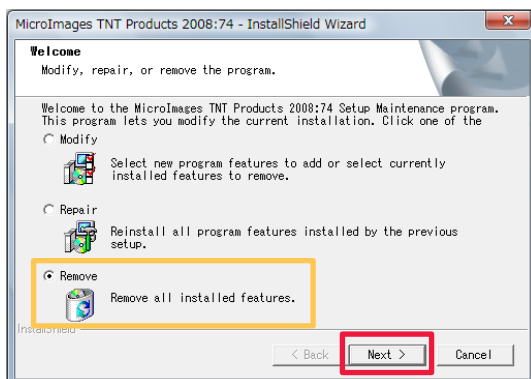
スタートメニューから、コントロールパネルを選択します。



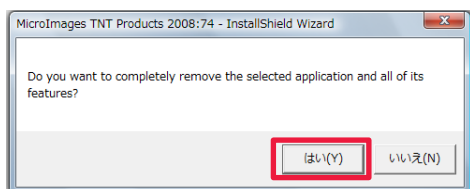
プログラム>プログラムのアンインストールを選択します。



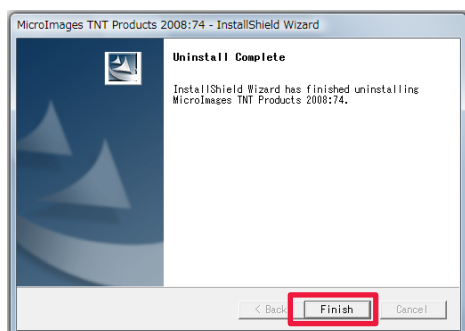
MicroImages TNT Products 2008 : 74 をダブルクリックします。



アンインストールを行う場合は、一番下の Remove(削除)を選択します。[Next] ボタンを押します。



本当に削除していいか、確認のウィンドウが現れます。
[OK] ボタンを押すと、アンインストールが始まります。



無事アンインストールが終わると、Uninstall Complete というメッセージが現れます。メッセージを確認したら
[Finish] ボタンを押してこのウィンドウを閉じます。

Cドライブ内の様々な場所に、設定ファイルやログファイルを保存している“MicroImages”というフォルダがあります。これらのフォルダは、手動で削除します。

Windows XP の場合

C:\Program Files とマイドキュメント内にそれぞれ“MicroImages”フォルダが残っているので、それを削除します。

Windows Vista の場合

C:\Program Files とドキュメント内にそれぞれ“MicroImages”フォルダがあります。また、デフォルトでは「隠しフォルダ」になっていますが、C:\Program Data と、C:\%ユーザー / ユーザー名 / AppData / Local にもそれぞれ“MicroImages”フォルダがあります。“MicroImages”フォルダが全部で4つありますので、これら全てを削除します。

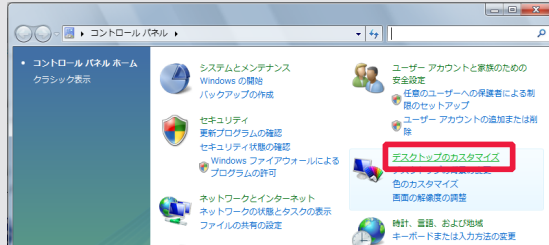
(参考)

Windows Vista での隠しファイル・フォルダの表示方法

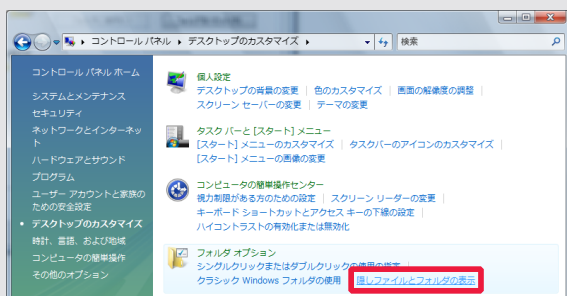
① スタートメニューから [コントロールパネル] を選択します。



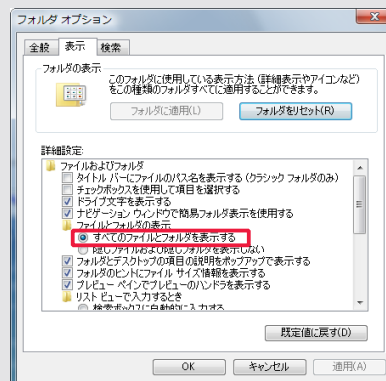
② [デスクトップのカスタマイズ] を選択します。



③ フォルダオプション > 隠しファイルとフォルダの表示を選択します。

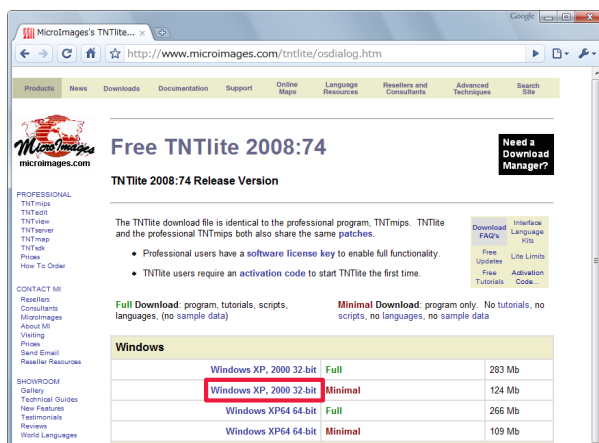


④ 詳細設定欄の [すべてのファイルとフォルダを表示する] をチェックします。

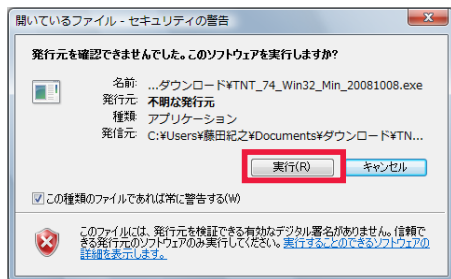


パッチの適用

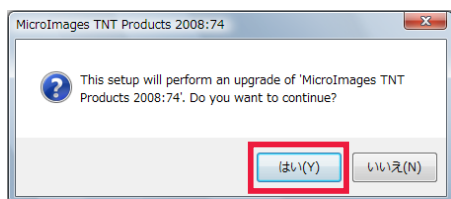
TNTlite を使っていると、エラーメッセージが出て処理が出来ない場合や、処理途中でフリーズしてしまうなどの問題にあたることがあります。これらの問題は、様々なことが原因として考えられますが、TNTmips 自体の問題であれば、“パッチ”をあてることで問題が解決する場合があります。ここでは、マイクロイメージ社が毎週更新している最新のパッチの適用方法について解説します。



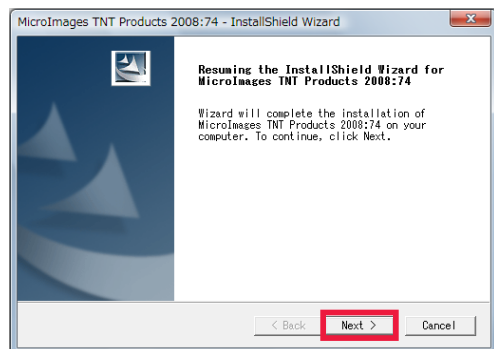
「2.2 ダウンロードする場合」を参考にして、ご使用中のコンピュータにあった TNTmips のミニバージョンをダウンロードします。ここでは [Windows] 欄の “Windows XP,2000 32-bit” の “ミニバージョン” を選びました。



ダウンロードが終わると、<開いているファイル - セキュリティの警告> ウィンドウが現れます (VISTAの場合)、そのまま実行します。



This setup will perform an upgrade of 'MicroImages TNT Products 2008:74'. Do you want to continue? というメッセージが現れます。[はい (Y)] を押して次へ進みます。



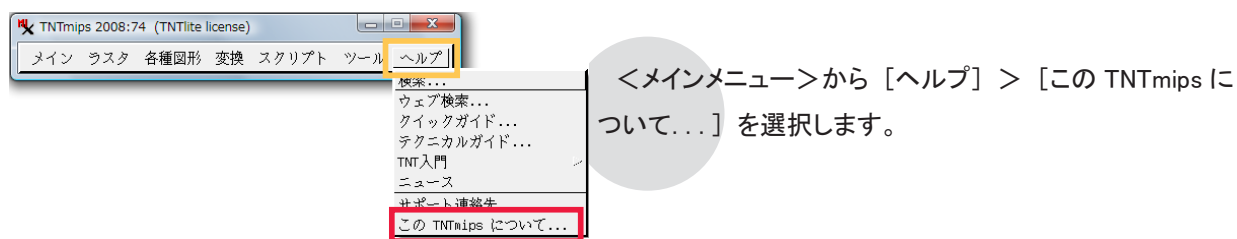
< InstallShield Wizard > ウィンドウが現れます。

以後、画面は「2.1 インストール CD を使う場合」と同じです。

パッチの適用が終わりましたら TNTlite を再起動します。

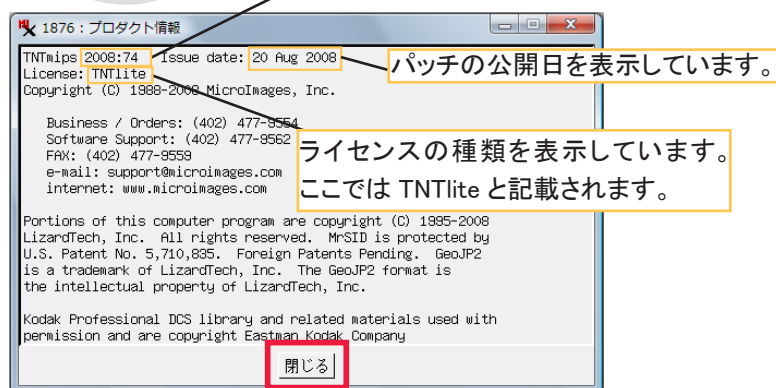
現在適用しているパッチの公開日の確認

インストールしたTNT lite に関する情報を表示します。



<プロダクト情報>ウィンドウが現れます。このウィンドウにはお使いの TNTmips についての様々な情報が記載されています。

インストールした TNTmips のバージョンを表示しています。



役立つ最新情報は

www.●pengis.co.jp

にて

随時提供しております

株式会社オープン GIS

〒 130-0001 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14



TEL (03)3623-2851

FAX (03)3623-3025

URL <http://www.opengis.co.jp/>

E-mail info@opengis.co.jp